

令和5年度 第2回瑞浪市教育委員会点検評価委員会(要点筆記)

日 時: 令和5年5月29日(金)9:00~11:50

場 所: 西分庁舎 1階 会議室

出席者

委 員 浅沼克郎、正村京司、山口樹里亜、水野昌代、北原謙介

事務局 事務局長、教育総務課長、総務係(2名)

説明者 学校教育課長補佐、教育支援係長、教育推進係長

社会教育課長、社会教育係長、生涯学習推進係長、芸術振興係長

スポーツ文化課長、スポーツ振興係長、文化振興係長

1 委員長あいさつ

2 議 事

令和5年度(4年度事業)みずなみ教育プラン・後期計画の施策の評価について

【前回の質問への回答】

補佐	<p>基本目標 1 施策 1 でいただきました質問です。</p> <p>連絡帳機能、CoDMON の連絡帳機能について、保護者との双方向のやりとりがありますかという質問がありました。</p> <p>現在、今年度ですと、桔梗幼稚園と陶幼稚園では既に使い始めております。</p> <p>また園の主任会や園長会等で研修を行ったり、利用の方法について検討をするとして研修を進めています。</p> <p>まだ紙ベースでのやりとりをしているところがたくさんありますが、子育ての共有ということが何よりの目的になる活動になりますので、何らかの方法を使いながら、少しずつ、CoDMON の活用を増やししながら、保育者の負担を減らしながらもしっかりと協議ができるように今進めています。</p>
補佐	<p>続きまして、施策 2 について、中学校 3 年生の英語検定 3 級取得の割合について質問がありました。</p> <p>昨年度の 3 年生で 3 級を取得している生徒数は、3 つの中学校合わせまして、44 名でした。割合としては 16.1%です。</p> <p>英語検定はお金もかかりますので、保護者の負担となります。</p>

	<p>保護者のお考えや経済状況等で、力はあるけれども受検をしていないというお子さんもいらっしゃいます。</p> <p>学校で実際に英語科の指導をしております英語科教員が、普段の実力テスト、期末テスト等の点数、授業等での様子を見ながら、英語検定 3 級の実力が、英語の力があるであろうと判断している生徒数は 3 校全部合わせて 115 名、割合にすると 42.1%になります。</p>
補佐	<p>基本目標 1 施策 5 について、体力づくりの継続的な取組はありますかという質問をいただきました。</p> <p>確認しましたところ、市内 7 つの小学校、朝の帯の時間帯で継続的に運動の時間を位置づけている学校が 6 校ありました。</p> <p>中学校は部活動がありますのでそちらで継続的な運動を行っております。</p> <p>ただコロナ禍ではありましたが、方法を縮小したり、感染状況に応じて中止したりということを行っていましたが、どの学校も体力づくりに向けて、行っております。</p> <p>また、朝の活動時間が、位置づけられていない学校におきましても、縄跳びやマラソンを季節の気候に合わせて、体力づくりの取組はしております。</p>
補佐	<p>基本目標 1 施策 7 の成果のところ、時間外勤務の平均値の令和 3 年度のパーセントは、どうですかという質問に対してのお答えです。</p> <p>令和 3 年度に 45 時間以上時間外勤務をされた職員は、計 18.1%でした。</p>
補佐	<p>基本目標 1 施策 2、質問の中では講演会や研修会の実施回数ということで、目標を各学校 1 回以上実施ということでした。</p> <p>達成状況としては各学校 1 回以上、平均 5.7 回実施と報告しました。その中で、参加人数についての質問がありましたが、各学校の家庭教育の受ける保護者の対象を全保護者を対象にしている学校や、該当学年だけ、対象にして実施している学校もありますので、おおむね人数だけでいうと、平均で大体 804 人という平均を出してますが、ここについては余りその信憑性がないということで、募集した保護者数に対して参加した保護者数から割合を出しまして、平均をとりました。その保護者の 3 か月の平均としては、市内小中で 84%いるという数字が出ています。</p> <p>今年度より家庭教育ですが、昨年度までは、各学校のPTAの母親委員会というところが中心になって、各学校、幼稚園で実践をしていただきましたが、今年度より、子育て委員会という名称に変わしまして、女性だけではなく、男性も一緒に参加しながら、男女関係なく、総ぐるみで、家庭教育を推進していくという体制に変わってきています。</p>

施策1	スポーツの場の充実
委員	市民体育館が建設されて30年ぐらいで、改修費用が約8億円ですが、8億で30年は、瑞浪市民1年間1人当たりでいうとそれほど大きな金額では、ないですかね。
係長	30年経過したところですが、雨漏りが発生したり、競技場の照明も劣化しておりまして、今後20年、使えるような形での整備になりますので、ご理解いただいで進めたいと思っております。
委員	課題の3で、ホームページのアクセス数はカウントされてますか。
係長	ページごとのカウントがあります。
委員	③のホームページ等の情報発信について、目標年1回以上に対して達成が42回とありますが、目標を1回以上にした根拠はなんですか。
係長	一昨年はコロナ禍での開催であったため、実際どれぐらい紹介できるかわかりませんでしたので、1回以上にしました。
委員	特定財源とはなんですか。
係長	国の補助金、交付金といった、この事業のために、いただける財源を指しております。
委員	目標のところ、利用しやすいスポーツ施設にしていく、快適にスポーツを行えるようにしていく、ということが目標になっていますが、市民の声は、どのように集めたのか、どのような希望が出ていて、こういうことが実現されたのかという話があれば教えてください。
係長	アンケート等を実施していませんが、利用者さんの声を直接いただいているところが多いです。 床がきしんでいたり、ラインの色が判別しにくいといった声は設計に反映させております。雨漏りがあるので防水や、照明のLED化、外壁のアスベスト除去が建物修繕の中で大きいものだと思います。
評価	委員会評価 A
施策2	スポーツの機会の充実と魅力の発信
委員	チラシ配布はどのようにされていますか。
補佐	年度の終わり等に、来年度に向けてのチラシ等をいただいで、お子さんによって興味関心というものも異なりますので、今は全員配布というよりは学校の中に、興味のある子が持っていけるコーナーを設けている学校がほとんどです。そちらのほうに置かせていただいで、子どもたちにスポーツをする機会を紹介できるように、使わせていただいでいると把握しております。

局長	市スポーツ少年団も、体力向上や健康増進、団体競技をやる中での学びの場でもあると思います。 地域の方、指導者の方のご協力を得ながら、学校教育と社会教育が一緒になってやっていきたいと思っています。
委員	今現在、スポーツ少年団はどれくらい活動していますか。
係長	4年度は14団体です。 陸上は各学校区単位での活動があります。 野球など団体競技はチームがつかれない場合があるので、合流しながら一緒に練習しています。野球、ソフトボール、ソフトテニス、空手などです。
委員	減ってきた原因というのは、調査してみえるのか。
係長	調査まで行っていません。
委員	何らかの形で1回されたらどうでしょうか。
局長	当然少子化もありますが、子ども自身がやりたい競技であったり、保護者の考え方もあるので、チラシを置くぐらいの協力は当然させていただきますが、子どもさんと保護者の意向がちょっと違っていたのかなと思います。 ゲームやダンスをやりたいなど、多様性がある中で、やりたい子もいれば避けたい子もいると思います。
委員	スポーツに対する、市民の意識向上がやはり1番の目標だと思います。そのために、取組があつて、達成度を評価していきますが、市民の意識の向上というのが、実際に、市民側で何か分かるところがあるのか、こんなふうに違ってきているとか、意識として数値がこんなふうに、下がっている、上がっているとか、分かるところでお願いします。
係長	細かな数字はないですが、教室をやる中でアンケートをとって、去年参加したから今年も参加したという方や、お友達同士で声をかけて参加された方もいて、市民の方から広げていくという形で進めています。
評価	委員会評価 A
施策3	スポーツ推進員の活用
委員	研修を受けたものを持ち帰って、市民に対してどのように、行動していますか。
係長	研修のフィードバックですが、各地区によって活動できる環境が異なっているのが現状です。 各地区で、体育委員さんと一緒に活動している中で、活動のやり方、実技のレクチャーをできることもあります。まちづくりの行事の中でなかなか接点がなく、そういったところだと、実際に指導、普及に関しての機会がない地区もあります。

	す。
委員	昨年、推進委員さんのなじみがないという意見を受けて、知っていただけるような努力をされましたか。
係長	4年度実施できませんでしたが、5年度実施に向け協議をしました、ミラスポという子どもたちに色々なスポーツを体験していただくイベントを体育館で行いました。そこに推進委員さんも出てもらって、親御さんや子どもさんに存在をアピールできました。
委員	目標の中に、スポーツ推進委員との連携を強化しておりますけども、スポーツ推進委員と誰との連携ですか。
係長	スポーツ文化課です。
委員	さらなる推進のための取組としてホームページで活動内容の情報発信をしていくとありますが、例えば何がありますか。
係長	各地区のスポーツ推進委員さんを集めて毎月定例会を行っております。そこで各地域の事業報告、情報共有させていただいて、今度この地区でイベントがあるので、手伝い行こうかといった各地域との連携を図っています。
委員	評価内容は掲載内容の事業だけで目標を立てたり評価していますが、今お話を聞くと、もうちょっと広い取組の方法でなされているように思います。
委員	スポーツ推進委員は各地区にみえて、各地区とは連携がとれているということでしたが、例えばそれが学校や幼稚園とのつながりはありますか。
係長	以前あったと聞いておりますが、ここ数年ではできていないのが現状です。PTA の家庭教育学級などでスポーツ推進員による軽スポーツ紹介などできないか検討しているところです。
評価	委員会評価 A
施策4	体育協会・スポーツ少年団・クラブとの連携
委員	今後取り組むところ②で、旧資格保有者に対し新資格の移行手続とありますが、簡単にできるものですか。また、費用はどうですか。
係長	簡単に、ホームページ上でできます。費用は発生します。
委員	スポーツ少年団を市単位で運営するという考えはまだ進んでないですか。
係長	団ごとで活動を行っています。
委員	スポーツ教室の8回の内訳は分かりますか。
係長	子どもさんだけでなく、色々な方が参加できるスポーツ教室を7回、スポーツ少年団の活動が1回です。 7回の内訳が手元にないので、改めて報告します。

委員	ここは特に、青少年が対象の教室ですよ。
係長	はい、そうです。
委員	今スポーツ少年団の話が色々出ましたが、クラブ活動はどういう状況ですか。
係長	全体で 80 団体活動しており、クラブだけの活動、一般の社会人の方だけ、小学生を対象とした活動があります。
評価	委員会評価 A

【基本目標4】 文化振興係長、芸術振興係長説明

施策1	まちぐるみで守る文化財とその活用
委員	瑞浪市には、広報する文化財が、たくさんあるのでしょうか。
係長	文化財について全部把握できていませんが、申請書を出していただかないと、特定できない制度になっており、価値が高そうなものがあれば情報収集したり調査したりして、必要に応じて申請書を出していただき、指定をかけて、保護をしていくことを続けていくことが重要と考えています。
委員	指定してくださいと言って、快く申請書を出してくださるのはありがたいことだと思いますが、申請書をお願いしたときに大変なことはありませんか。
係長	文化財にすると面倒くさそうだからやめておきますという場合も当然あります。指定文化財になれば、修理したり、看板を設置したりするときに市から補助金が出せ、資金的な助成ができるので、メリットもあるというところで、所有者の方にご判断いただくこととなります。
委員	市民参加型の講座を 1 回開催されていますが、どれぐらいの方が参加しますか。
係長	この市民参加講座につきましては、鶴ヶ城という土岐町にある山城を見学し、60 名の方に参加いただきました。
評価	委員会評価 A
施策2	市民が歴史・文化・芸術に触れる機会の充実
委員	博物館と文化施設の機能を高めるとありますが、機能を高めるということは、行われた取組の中でどの機能が高めることになっているかということについて、もう少し、お話しいただけるとありがたいです。
係長	この施策の目標の機能は、ハードというよりは、施設を核とした動き方だととらえておりますので、学校との連携といった部分が一つの目標の行動になっていると考えています。 機能という言葉よりもニュアンスとしては役割というような感じで捉えていただいた

	ほうが分かりやすいかと思えます。
委員	学校への出前授業、学校教育との連携を図りたいということで、連携回数 16 件もしていただいて、これからもぜひ続けていただきたいと思えます。
評価	委員会評価 A
施策3	文化施設の充実
委員	かなりの金額を投入して文化センターの改修をされた後、解体も視野に入っているということをお聞きしますが、それに対し、教育委員会はどのように考えてみえますか。我々一般市民が、一流アーティストや芸術に触れる機会が減ってしまうという懸念しています。その辺の方向性について、どのようにお考えですか。
係長	工事費は1億8000万円です。今後の見通しになりますと、安全対策の工事は工事、今後の利活用は利活用として考えていくということになるかと思えます。
委員	廃止の方向で進んでいるという話は初めて知りましたが、文化センターというのが、今の話ですと駅北施設に統合されるということですか。
委員	駅北に施設が統合される検討がなされていると聞いております。 図書館が移転して図書館の整備がされることに対しては、いいことだと思いますが、今の800席弱の多目的ホールが、300席か400席になってしまうのは残念です。
課長	駅北に、図書館と文化センターを含む施設が整備される計画です。市内全域で、公共施設の30%の削減という計画がありまして、図書館分はそのまま、文化センターの機能のほうで30%削減されるという中、基本構想の中で、大きな部分としてホールが縮小となります。
委員	議会だよりの柴田議員さんの議会ごとの質問内容を読むと、どうなる瑞浪駅周辺、再開発と書いてあって、やるのかやらないのか、もう1回元に戻るのかどうか決まってないのですか。
局長	文化センターについては、中央公民館の一部と図書館機能を持っていくということで、方向性は固まっていると思えます。 ただその中で、当然市民の方のご意見もお伺いする必要がありますので、パブリックコメントをして、意見をいただきながら、開発を進めていきます。
委員	中央公民館の機能ですが、土岐、瑞浪、明世地区は公民館がないので、公民館機能をそこに入れたいという要望があったように思っていますが、公民館機能というのは、あまり考えてみえないですか。
局長	公民館の活動というのは、もちろん継続していきますが、駅北を中央公民館にするのかしないのかの議論をしているところなので、まだ決定はしておりません。

委員	3 地区の公民館というのは、何か、考えてみえますか。
局長	建物としては、建てることはないです。 ただ、今、市の集落支援員と、市役所の中の、地区総括の支援員がおりますので、そういった者たちが中心になって、地域の活動を支えていますので、そういった形で公民館活動をやっていくということになるかと思います。
委員	土岐町の公民館という居場所で、色々な会合とかに使えるということは想定されていませんか。
委員	ちょうど今、この隣の部屋に、集落支援員が 3 人いますが、土岐地区はよくここを利用して、明世地区は体育館を使って、瑞浪地区はここを使ったり、違う場所を使ったりしています。周辺地区とは、全く対応が違っているのが、現状でしょうね。
委員	多目的だけど、公民館機能がある場所を私はイメージしています。
局長	稲津、釜戸、日吉、陶、大湫と、瑞浪、土岐、明世地区とは全く形態が違います。
委員	指定管理を受けて、管理運営している地区公民館と中央公民館とはまた形態が違おうだろうと思います。
評価	委員会評価 A
施策4	後継者育成、文化芸術活動団体の支援
	意見なし
評価	委員会評価 A

【基本目標5】 教育推進係長、社会教育係長、生涯学習推進係長説明

施策1	連携による家庭の教育力向上
委員	家庭教育の指針と家庭学習の手引きと同じものなのか、別物か。
補佐	家庭学習の行い方、取組方を、児童生徒に指導していくものを配布しています。少しずつ、家庭の中でも保護者の手から離れて子どもが日々学習ができることを目指して、各学校では手引をつくっています。 どのご家庭も環境は異なりますが、どの保護者の方も、お子さんの学習で困っているときに、何らかの声かけをしたいという思いを持ってくださっていて、そういうときに参考にさせていただければと思っています。
委員	ブックトークというのを初めて聞いて、これは、学校に図書館の方がみえて授業を行うということですね。
係長	そうです。

	一般的な読み聞かせとは少し異なり、読書に興味を持ってもらうということが 1 番の目的なので、途中であえてやめて後で読みたくなるように興味を引き出したり、著者に焦点を当てたりして、授業の一環で行っています。
委員	わたしは初めて知ったのですが、保護者への周知がありますか。
係長	通信とかで紹介している学校もあるそうです。
評価	委員会評価 A
施策2	連携による地域の教育力向上
委員	②に△が打ってありますが、実際中央公民館以外の公民館は、まちづくりと一緒にやってるので、把握しきれていないだけで、○になると思います。 今、全国的には、溺れたりして亡くなる小学生が非常に増えてきていて、子どもの安全安心を考えると、予算をもっと使って、水と接する機会を設けるべきではないかと思います。
係長	各地区公民館に聞き取りを行いまして、公民館が主催ではないものはやはり公民館職員の方も全て把握しているわけではないので、拾えただけで 10 事業です。 地域での連携強化という中で、これから公民館ももちろん、まちづくり推進組織と学校と地域学校教育活動の中で、こういったものがより明確に把握されていくのではないかなと思っています。
課長	先ほどのプールの話について、現在、プールがない小学校が 3 校あり、ある学校で、水泳授業を昨年度はコパンさんに委託してやりました。当初はコパンがあったので、そこに行って、プールを借りてやっていましたが、なくなってしまったので、各学校の施設を借りて行っています。 雨天の影響で、夏休み前に授業を確保しづらかったというところで何とか 2 回を実施している状況です。 これ以上増やすのは厳しいので、コパンの水泳指導員の専門家に行っていただくということで、カバーしたいと考えております。
委員	⑥の取組のところで、6 年度までに全ての小中学校がコミュニティ・スクール化されることは知っていますが、幼稚園は入っていますか。
補佐	入っていません。
委員	幼稚園が入らない理由は分かりますか。
補佐	理由は何か分かりません。 学校運営協議会が、6 年度までに全ての小中学校で立ち上がりますが、幼稚園を組み込むかまでの検討には至っていません。

評価	委員会評価 A
----	---------

3 その他

係長	<p>先ほどご質問いただいた件で、回答させていただいていただきます。</p> <p>一つが広報的などころですけども、少年団の活動の紹介ということを 1 回しています。瑞浪市のスポーツ少年団というページと、各団の紹介ページも全部つくったということで、全部で 1 回にしています。</p> <p>あとの 7 回が実際のスポーツ教室の紹介になります。</p>
委員	<p>18 ページと 21 ページのところ提案させていただきます。</p> <p>当初の目標貸出冊数 20 万冊に対して 18 万 7000 冊でほぼクリアに近い数字ではないかなと思いました。</p> <p>公民館講座ののべ参加者も、1 万人目標に対して 7259 人、これはコロナ禍を考えると、頑張った数字ではないかなと思いました。</p> <p>21 ページでも、高齢者学級数ののべ参加数が 2000 人目標に対して 1934 人ということで、前年度よりもアップさせたという意見をお伺いしております。</p> <p>それから、②の 12 件に対して 6 事業ということですが、これもやはりコロナ禍の中で、学校との連携がなかなか難しい中で、2 分の 1 の事業達成されたということで、評価してもよろしいのではないかなと思いました。このような考えから、この B については、A に再考していただくことをいかがかという提案でございますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>目標設定の、例えば 20 万冊の 20 万の設定が、どういう根拠なのか知りたいです。</p>
係長	<p>先ほどの交流事業も同じですが、もっとあるだろうということも含めてしまっても良いのであれば、少し甘い評価をつけることも可能ではありますが、その辺の評価の基準というのはもう少し、統一的にすることが一つ必要かなと思っています。</p> <p>例えば、講座の目標値 1 万人というのはコロナ前ですとそれを超えるものがあったので目標値としました。</p> <p>貸出 20 万冊は 29 年度ですと、20 万を超えています。そこまではかなり超えていたのが、30 年度以降、コロナもあってかそれ以外の要因の読書離れというところもあるかもしれませんが、20 万冊には達していないのが現実的などころなので、そこから 20 万というのは、はるか遠い目標値ではないと認識していますし、今年度、もしかしたら達成する兆しも見えていますので、この中でご判断いただければいいかなと思います。</p>

委員	今、ご提案がありました、基本目標 2、施策 1 と基本目標 2、施策 3 に対してですが、点検評価委員会の評価を A とします。
委員	この評価結果が報告書にまとまって、市議会とか、ホームページで公表されていくわけですが、表現の仕方で、施策目標と、具体的な取組のところ、少しずれていたり、うまくかみ合わないところがあるように思います。 市民が見て、分かりやすく、つながりやすい表現に直されるとより見やすいのではないかなと思いました。
委員	計画に規定されている部分になりますので、今年度、計画を見直していきますので、その中で検討させていただきます。